



C&F LOGISTICS

# Chilled & Frozen Logistics Holdings Co., Ltd.

第6期 中間報告書

2020年4月1日 ▶ 2020年9月30日

株式会社C&Fロジホールディングス

証券コード：9099

～コロナ禍の中、働く人の安全確保・働きやすい職場環境づくり～

Q 食品物流業界を取り巻く環境と当期の業績について教えてください



代表取締役社長  
綾 宏将

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により社会・経済活動の急速な停滞を招き、極めて厳しい状況となりました。政府による緊急事態宣言の解除後には、徐々に各種活動が再開されたものの本格的な回復には至っておらず、景気・経済の状況は非常に不透明なまま推移いたしました。

当社グループが主軸をおく低温食品物流業界におきましては、ライフスタイルの変化を背景として、冷凍・冷蔵食品の需要は底堅いものの、新型コロナウイルス感染拡大により、外食を中心とした業務用食品の荷動きが鈍化し、一方、家庭用食品の需要が急増するなど、外食から中食・内食へのシフトが劇的に進みました。

このような貨物需要の急激な変化に対し、当社グループは、社会インフラでもある食のサプライチェーン機能を維持し続けるため、各拠点において十分な感染防止対策を施し従業員の安全を確保したうえで、当社グループ内における繁忙の差を利用した人員の再配置を行うなど、グループ力を結集しこの危機に対処してまいりました。従前からの取り組みとして、自社車両による配送比率の引き上げをはじめとしたコスト構造の見直しや、従業員の定着率向上に向けた働きやすい職場環境づくりなども引き続き取り組んでまいりました。また、外部要因といたしまして、原油取引価格の下落により燃料費は大幅に減少いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、営業収益は56,267百万円（前年同期比1.0%増）、営業利益は3,290百万円（前年同期比25.1%増）、経常利益は3,438百万円（前年同期比28.5%増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、2,297百万円（前年同期比28.6%増）となりました。

Q 今後の見通しについて教えてください

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言は解除されましたが、依然として収束の目途は立っておりません。このような状況の中、現時点での入手可能な情報と当第1四半期連結累計期間の結果を踏まえ、2020年8月7日に連結業績予想を公表いたしました。

営業収益につきましては、個人消費やインバウンド消費の低迷が今後もしばらく続くものの、年度末にかけて徐々に回復するものと想定しております。また、経常利益につきましては、自社稼働比率の向上による効率化や倉庫荷役の適切な管理による生産性向上などの原価低減策の推進や、ウィズコロナへの対応としてオンラインによる会議や商談の活用により安全で効率的な業務運営を行い、利益確保を見込んでおります。

以上のことから、2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）につきましては、営業収益1,117億円、営業利益56億円、経常利益57億円、親会社株主に帰属する当期純利益は37億円を見込んでおります。なお、当第2四半期連結累計期間の業績が概ね想定した範囲で推移しているため、公表いたしました連結業績予想からの変更はございません。

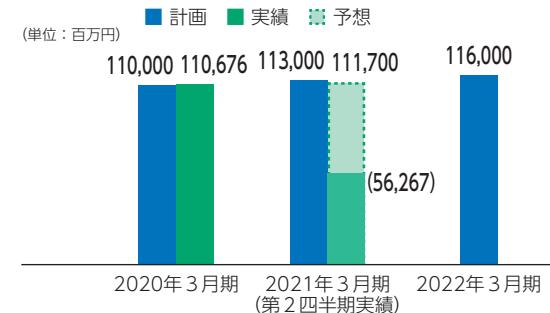
Q 配当の考え方について教えてください

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元政策を経営の重要課題として認識しており、安定配当を基本としつつも、各期における業績等を勘案したうえで配当金額を決定することとしております。

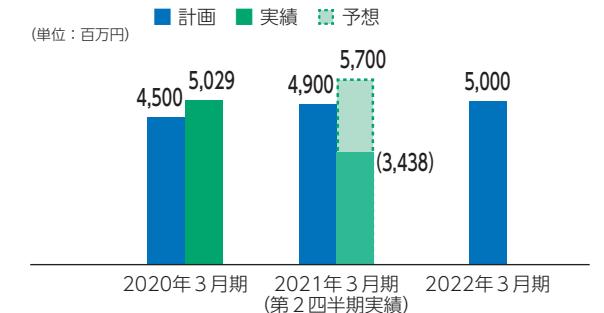
当期の配当につきましては、1株当たりの年間配当金は22円00銭（中間配当11円00銭、期末配当11円00銭）を計画しております。

第二次中期経営計画の進捗

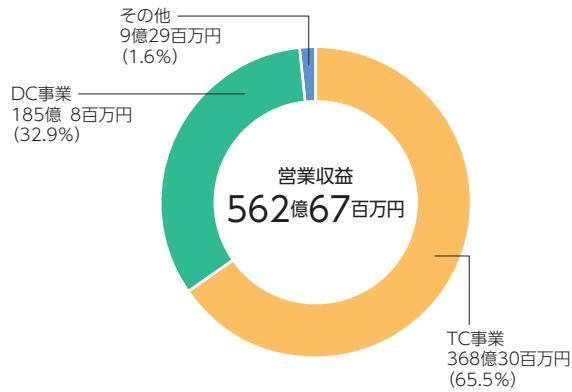
連結営業収益



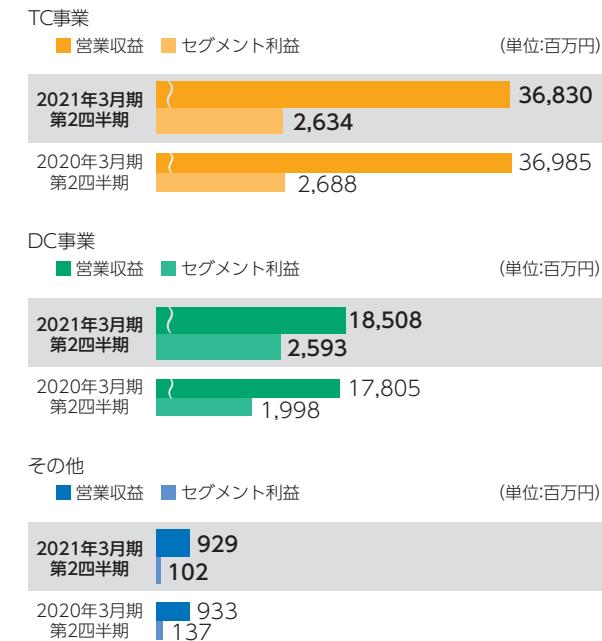
連結経常利益



## セグメント別営業収益構成比



## セグメント別業績推移



## TC事業（通過型センター事業）

### 事業内容

365日24時間体制で、主にチルド食品を中心とした低温食品の物流センター管理業務及び輸配送を行う事業。  
チルド食品は、消費期限が短く、ほとんど預り在庫を持たない（≒通過型）事業モデル。

### 業績概要

新型コロナウイルス感染拡大の影響による外食から中食・内食へのシフトにより、食品スーパーや小売店向けのチルド食品の物量は堅調に推移したものの、外出機会の縮小とインバウンドの大幅な減少や、都心エリアのコンビニエンスストア関連の物量が大きく減少したことなどにより、営業収益は36,830百万円（前年同期比0.4%減）となりました。  
セグメント利益につきましては、自社車両を使った配送比率の引き上げによる配送の効率化推進の取り組みや、原油単価の下落に伴う燃料費の減少があったものの、労働力確保に伴う労務コストの大幅な増加等により、2,634百万円（前年同期比2.0%減）となりました。

営業収益 **368億30百万円**

セグメント利益 **26億34百万円**



## DC事業（保管在庫型物流事業）

### 事業内容

主に冷凍食品の保管・荷役及び輸配送を一体的に行う事業。当社の倉庫内にて多様な寄託貨物の保管・名義変更や車両別・届先別の仕分けを行うと共に、専用車による輸配送業務を行う。冷凍食品は、保管期間が長く、預り在庫を持つ（≒保管型）事業モデル。

### 業績概要

新型コロナウイルス感染拡大の影響による外食から中食・内食へのシフトにより、主に外食店舗向けの業務用冷凍食品の物量の減少が続き、一方、家庭用冷凍食品の物量は例年を上回る状態が継続し、営業収益は18,508百万円（前年同期比3.9%増）となりました。  
セグメント利益につきましては、取扱物量の増加や労務コンプライアンスの推進に伴う外注費及び労務費の増加があったものの、倉庫荷役の適切な管理による労働生産性の向上や、海外事業の収益拡大、原油単価の下落に伴う燃料費や動力費の減少等により、2,593百万円（前年同期比29.8%増）となりました。

営業収益 **185億8百万円**

セグメント利益 **25億93百万円**



## その他

### 事業内容

警備業法に基づく、首都圏の金融機関で取り扱う現金・貴重品・手形等の重要書類の配送、病院向けリネン類の集荷配送、在宅介護用品の宅配、物流事業者向けの乗務員・倉庫オペレーター・事務員等の人材派遣、当社グループならびに取引先の保険代理店業務等を行っております。

### 業績概要

警備輸送業・病院等関連物流業・人材派遣業・保険代理店業等により営業収益は929百万円（前年同期比0.4%減）、セグメント利益は102百万円（前年同期比26.0%減）となりました。

営業収益 **9億29百万円**

セグメント利益 **1億2百万円**

## 新物流センターの稼働



2020年6月1日、新潟東営業所が新潟県新潟市西蒲区に移転し、新潟物流センターとして新設されました。倉庫スペースは、冷蔵倉庫430坪・常温倉庫181坪・バース合計11基（大型6基、中型5基）を備えております。

新潟市と長岡市の中間地点に当たる巻潟東ICの近隣に開設された当センターは、新潟県内の物流拠点として利便性に優れた環境にあり、県内のCVSセンター、量販店センター向けの在庫型チルド共配センターとして稼働しております。

### 名糖運輸(株)新潟物流センター



### 名糖運輸(株)摂津物流センター



大阪府摂津市に開所した摂津物流センターは、冷蔵倉庫840坪・冷凍倉庫230坪・常温倉庫155坪・バース合計15基（大型8基、中型7基）を有する物流センターとなっております。

配送エリアは関西から中部が主となります。取扱商品の特性上、物量は年間を通して安定しておりますが、12月のクリスマス時期が繁忙期となります。

大阪府高槻市に所在する関西物流センターから、2020年8月より業務部門、10月に運送部門を移管し物流センターとして本格稼働いたしました。オープニングスタッフは社員12名・パート70名、10月より運送部門10名となっております。

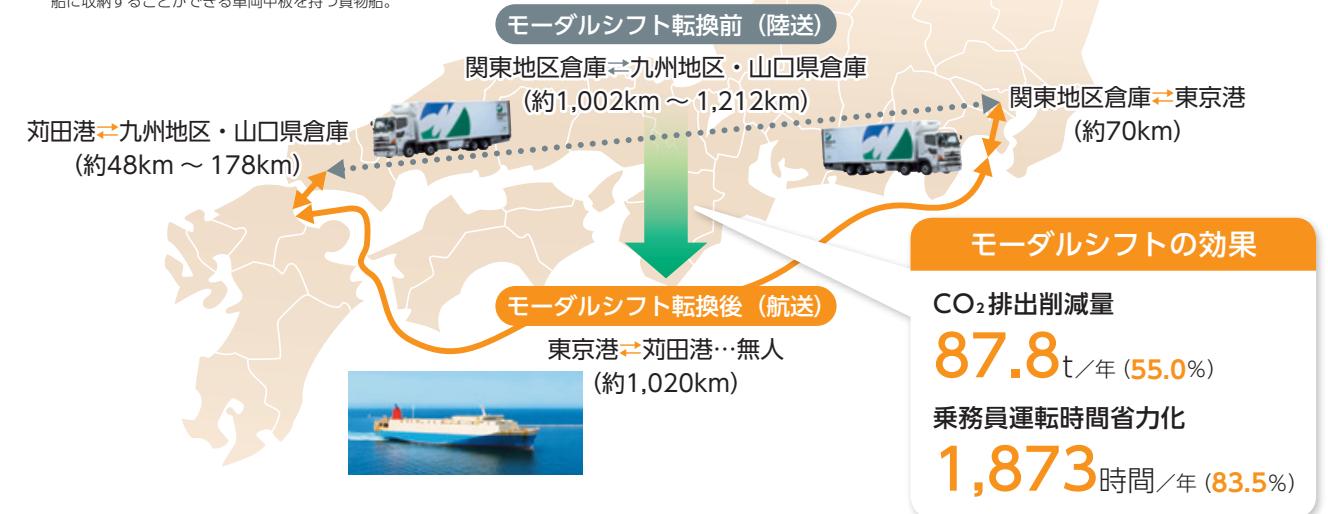


## 物流総合効率化法の認定を受けた船舶モーダルシフトの取り組み



2020年7月17日に(株)ヒューテックノオリンは、商船三井フェリー(株)との連携による関東～九州間の船舶モーダルシフト（陸送からRORO船<sup>※1</sup>）による無人航送への輸送手段転換について、国土交通省から物流総合効率化法の認定を受けました。

※1 RORO船とは、クレーンを使用せずにトラック等の車両を自走して船に収納することができる車両甲板を持つ貨物船。



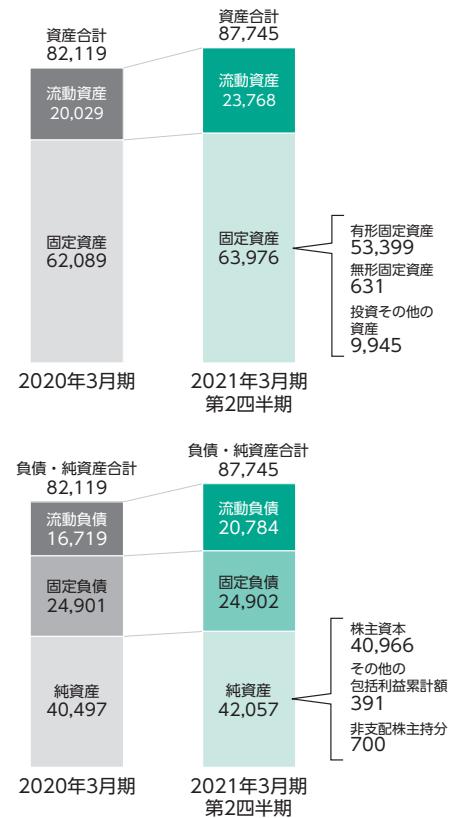
### 物流総合効率化法の主な認定状況

事業会社	認定日	事業内容	年間の推定削減効果
名糖運輸(株)	2019年11月13日	岡山物流センター新設に伴う輸送網集約事業	CO <sub>2</sub> 排出削減量：626.6t (29.5%) 手持ち時間削減：2,303時間 (70.0%)
	2018年7月26日	所沢物流センター（新埼玉物流センター）の新設に伴う輸送網集約事業	CO <sub>2</sub> 排出削減量：193.5t (10.3%) 手持ち時間削減：7,000時間 (70.0%)
(株)ヒューテックノオリン	2013年9月9日	埼玉支店の新設に伴う輸送網集約事業	CO <sub>2</sub> 排出削減量：2,470.5t (19.7%)
	2010年6月25日	中部支店の新設に伴う輸送網集約事業	CO <sub>2</sub> 排出削減量：658.2t (18.8%)

※2016年10月1日に流通業務の総合化及び効率化の促進に関する法律の一部改正によって、「労働力の確保に支障が生じつつあることへの対応」が目的に追加され、また「2以上の者が連携して行うことを前提に多様な取り組みへと対象の拡大」等、認定条件が変更されました。  
 ※手持ち時間は、トラック予約受付システムの導入などにより、効率的な荷受け作業を実施することで削減した時間。

連結貸借対照表

(単位:百万円)



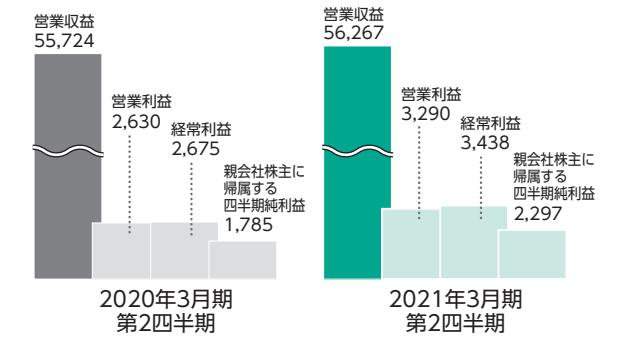
- 1 資産の部**
  - ・主に、「現金及び預金」、「建設仮勘定」による増加
- 2 負債の部**
  - ・主に、「短期借入金」による増加
- 3 純資産の部**
  - ・主に、「利益剰余金」による増加

科目	2020年3月期	2021年3月期
	2020年3月31日現在	2020年9月30日現在
<b>資産の部</b>		<b>1</b>
流動資産	20,029	23,768
固定資産	62,089	63,976
資産合計	82,119	87,745
<b>負債の部</b>		<b>2</b>
流動負債	16,719	20,784
固定負債	24,901	24,902
負債合計	41,621	45,687
<b>純資産の部</b>		<b>3</b>
株主資本	39,739	40,966
その他の包括利益累計額	93	391
非支配株主持分	664	700
純資産合計	40,497	42,057
負債・純資産合計	82,119	87,745

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	2020年3月期	2021年3月期
	2019年4月1日から2019年9月30日まで	2020年4月1日から2020年9月30日まで
営業収益	55,724	4 56,267
営業原価	50,983	50,995
営業総利益	4,740	5,271
販売費及び一般管理費	2,109	1,981
営業利益	2,630	5 3,290
営業外収益	271	307
営業外費用	227	159
経常利益	2,675	3,438
特別利益	27	22
特別損失	2	2
税金等調整前四半期純利益	2,700	3,458
法人税、住民税及び事業税	1,023	1,229
法人税等調整額	△117	△106
四半期純利益	1,794	2,334
非支配株主に帰属する四半期純利益	8	37
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,785	2,297

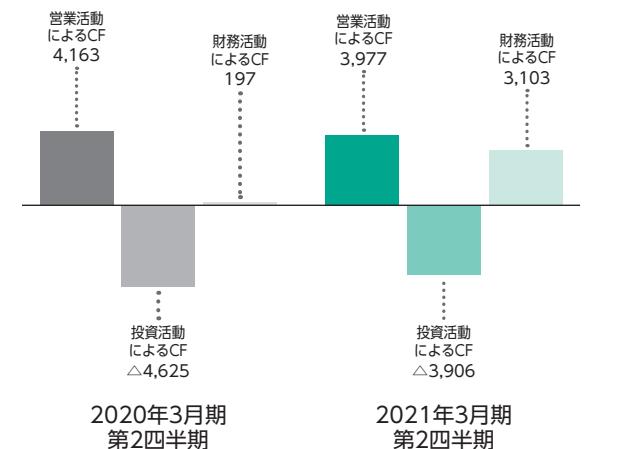


- 4 営業収益**
  - ・新型コロナウイルス感染症による外出制限の影響により業務用食品の物量は減少したものの、家庭用冷凍食品の物量増により増収
- 5 営業利益**
  - ・労務費や外注費は増加したものの、燃料費及び動力費等が減少したことにより増益

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科目	2020年3月期	2021年3月期
	2019年4月1日から2019年9月30日まで	2020年4月1日から2020年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,163	6 3,977
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,625	7 △3,906
財務活動によるキャッシュ・フロー	197	8 3,103



- 6 営業活動によるCF**
  - ・営業活動によるCFで得た資金は、税金等調整前四半期純利益に非資金取引の減価償却費を加え、法人税等の支払額を差し引いた金額であります
- 7 投資活動によるCF**
  - ・投資活動によるCFで使用した資金は、有形固定資産の取得によるものであります
- 8 財務活動によるCF**
  - ・財務活動によるCFで得た資金は、短期借入金の純増減額の増加であります

会社概要 (2020年9月30日現在)

会社名 株式会社C&Fロジホールディングス  
 (英文社名) Chilled & Frozen Logistics Holdings Co., Ltd.  
 設立年月日 2015年10月1日  
 本店所在地 〒162-0056  
 東京都新宿区若松町33番8号  
 Tel. 03-5291-8100 (代表)  
 事業の内容 貨物運送事業、倉庫事業等を行う傘下子会社及び  
 グループの経営管理ならびにこれに関連する事業  
 資本金 4,000百万円  
 従業員数 169人 (単体) 5,393人 (連結)  
 (社員・準社員等 合計 11,913人 (連結))

役員 (2020年10月1日現在)

代表取締役社長 綾 宏将  
 代表取締役専務 武藤 彰宏  
 取締役相談役 松田 鞞夫  
 常務取締役 道田 和宏  
 常務取締役 酒光 修史  
 取締役 坂内 茂昭  
 社外取締役 小澤 涉  
 社外取締役 水谷 彰宏  
 社外取締役(常勤監査等委員) 杉田 健一  
 社外取締役(監査等委員) 高木 伸行  
 社外取締役(監査等委員) 舘 充保  
 社外取締役(監査等委員) 鳥羽 史郎

株主の状況

株式の状況 (2020年9月30日現在)

発行可能株式総数	100,000,000株
発行済株式の総数	25,690,766株
1単元の株式数	100株
総株主数	7,866人

大株主の状況 (2020年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
マルハニチロ株式会社	2,018	8.06
協同乳業株式会社	1,491	5.95
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,263	5.04
農林中央金庫	1,243	4.96
共栄火災海上保険株式会社	1,231	4.91
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND	1,078	4.30
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	1,052	4.20
C&Fロジホールディングス従業員持株会	862	3.44
C&Fロジホールディングス取引先持株会	808	3.22
J A三井リース株式会社	746	2.98

(注) 1. 持株比率は自己株式 (656,432株) を控除して計算しております。  
 2. 持株数は千株未満、持株比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。  
 3. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社は、2020年7月27日付の合併に伴い、商号を株式会社日本カストディ銀行に変更しております。

株主優待

毎年3月31日(基準日)現在の株主名簿に記載または記録された1単元(100株)以上を保有していただいている株主様を対象といたします。

株主優待の内容	100株以上 500株未満	豆菓子 (あとひき豆ピーナッツ)
	500株以上 1,000株未満	新潟県魚沼産コシヒカリ (新米) 3kg
	1,000株以上	新潟県魚沼産コシヒカリ (新米) 5kg



贈呈時期は、新米の収穫時期に合わせて全ての対象株主様に対して毎年10月中旬に発送をしております。

**株主さま向けアンケート**

当社は、株主の皆さまの声を聞かせたいため、アンケートを実施しますが、お手数ではございますが、アンケートへのご協力を願います。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

**https://www.e-kabunushi.com**

アクセスコード  いいかぶ

空メールにより URL 自動返信  へ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

携帯電話からもアクセスできます  
 QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。  
 QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝 (図書カード500円) を進呈させていただきます

※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。 (株) a2media についての詳細 <https://www.a2media.co.jp>  
 ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。  
 ●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」 MAIL: info@e-kabunushi.com

# 株主メモ

上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
議決権の基準日	毎年3月31日
剰余金の配当の基準日	毎年3月31日及び9月30日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵送物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	☎0120-782-031（受付時間 土・日・祝祭日を除く9時～17時）
公告方法	電子公告（ <a href="http://www.cflogi.co.jp">http://www.cflogi.co.jp</a> ） ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

## ホームページのご案内

当社の情報は、下記ホームページでご案内しております。  
是非ご覧ください。

<http://www.cflogi.co.jp>



株式会社C&Fロジホールディングス

